

各 位

平成 15年 10月 28日

会 社 名 株式会社バイテック
代 表 者 名 代表取締役社長
白井 舜一
コード番号 9957
問 合 せ 先 取締役
成瀬 達一
TEL (03) 3458 - 4618

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15年 8月 8日に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 16年 3月期中間業績予想数値の修正(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 15年 9月 30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 15年 8月 8日 発表)	44,000	400	200
今回修正予想(B)	47,400	780	370
増減額(B-A)	3,400	380	170
増減率	7.7%	95.0%	85.0%
前期(平成15年 3月中間期)実績	36,890	609	△ 2,706

2. 16年 3月期連結中間業績予想数値の修正(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 15年 9月 30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 15年 8月 8日 発表)	56,000	420	210
今回修正予想(B)	60,000	700	220
増減額(B-A)	4,000	280	10
増減率	7.1%	66.7%	4.8%
前期(平成15年 3月中間期)実績	50,083	619	△ 2,817

3. 16年 3月期通期業績予想数値の修正（平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 15年 8月 8日 発表)	89,000	1,050	500
今回修正予想(B)	97,000	1,550	650
増減額(B - A)	8,000	500	150
増減率	9.0%	47.6%	30.0%
前期(平成15年 3月期)実績	77,464	852	2,616

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 55円14銭

4. 16年 3月期連結通期業績予想数値の修正（平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 15年 8月 8日 発表)	115,000	1,200	530
今回修正予想(B)	123,000	1,600	700
増減額(B - A)	8,000	400	170
増減率	7.0%	33.3%	32.1%
前期(平成15年 3月期)実績	101,055	524	3,246

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 59円47銭

5. 業績修正の理由

(1) 単独

売上高は、47,400百万円と前回公表値を3,400百万円（7.7%増）上回る見通しであります。主な伸長要因と致しましては、好調なデジタルカメラにイメージセンサーとして使用されるCCD（電荷結合素子）及び画像ディスプレイであるLCD（液晶表示装置）の販売が好調に推移したためであります。

また、DRAMがデジタル家電向けに好調に推移したことに加えて、携帯電話市場が拡大している中国で、PHS用に使用されるMMIC（モノリシックマイクロ波集積回路）の販売数量が期待以上に大幅な伸びを示している事も大きく寄与しております。

経常利益でも売上の増加に加え、経費を堅めに見ていたこともあり、780百万円と前回公表値を380百万円（95.0%増）と大幅に上回る見通しであります。

当期利益では、経常利益の超過達成により、370百万円（85.0%増）となる見通しであります。

(2) 連結

売上高は、単独が好調であったことに加え、海外子会社が伸長したことにより60,000百万円（7.1%増）と前回公表値を上回る見込みであります。

経常利益は、単独及び海外子会社が大きく利益を伸ばしましたが、生産子会社のGMACグループが不振であった為、700百万円（66.7%増）にとどまる見込みであります。

当期利益は、経常利益が計画を上回ったことにより、220百万円（4.8%増）となる見込みであります。

上記の理由から、通期見通しについても同様に上方修正をしております。

以上